



ニュースリリース

2025年4月1日

「ふるさと連携応援ファンド 2号投資事業有限責任組合」の募集開始について

株式会社ひろしまイノベーション推進機構（以下、「当社」）は、地元企業の成長を支援し、以て地域経済の発展に寄与するため、新たに「ふるさと連携応援ファンド 2号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）の募集を4月1日に開始することとしましたので、お知らせします。

当社は、ファンドによる資金供給とハンズオンでの経営支援を通じた企業の成長支援と地域経済活性化を目的として、2011年5月に広島県100%出資で設立されました。これまで当社が運営するひろしまイノベーション推進第1号投資事業有限責任組合、ひろしまイノベーション推進第2号投資事業有限責任組合（以下、合わせて「1・2号ファンド」）及びふるさと連携応援ファンド投資事業有限責任組合（以下、「3号ファンド」）を通じて14社に約93億円の投資を行っております。

これまでの投資先14社ではその多くにおいて売上高や利益額または雇用者数が大きく増加するなど、地域経済へ一定の貢献を果たすことができました。3号ファンドの投資期間は2025年12月末で終了しますが、中四国地方は企業の後継者不在率が全国的にも高い地域です。また、当地域のファンドを活用した企業買収（バイアウト）件数は全国的には少ない一方で、近年増加傾向にあり、成長余地のある企業のニーズは多く存在すると考えられることから、本ファンドを設立するものです。

1・2号ファンド設立当時はリーマンショックの影響でリスクマネーの供給が極度に委縮しており、広島県によるファンド出資を呼び水としましたが、3号ファンドからは永続的に地域経済へ貢献できる仕組みに移行するべく、広島県からの出資は受けず民間資本を中心に組成することとしており、本ファンドについても民間資本を中心に組成する予定にしております。

地域経済活性化のためには、中四国地方及び周辺地域において魅力的な企業の成長支援と産業インフラの整備を通じ、東京一極集中から回帰すべく流出する人材を呼び戻すことが重要です。先端技術や特定の成長業種に限らず、広く地域経済を支える地元企業の成長を通じて地域経済の発展に寄与することを目指してまいります。

本ファンドの概要は以下のとおりです。

名 称	ふるさと連携応援ファンド2号投資事業有限責任組合
無限責任組合員	株式会社ひろしまイノベーション推進機構
有限責任組合員	地元金融機関、地元事業会社、政府系機関、大手金融機関等へ出資提案予定
設 立 日	2025年10月～2026年1月（予定） 2026年12月末まで追加の出資募集を行う予定
ファンド規模	目標50億円（上限100億円）
投 資 期 間	2030年12月末まで（最長2年間延長可）
ファンド期間	2035年12月末まで（最長2年間延長可）
投 資 対 象	中四国地方及び周辺地域において事業活動を行っている企業、今後行う企業、当該経済圏の企業と提携するなど当該地域経済の発展への寄与が期待できる企業
投 資 目 的	中四国地方及び周辺地域の経済の発展に資する企業又は事業体への投資を行うとともにハンズオン（経営参加型）で経営支援を行い、地域の経済発展に貢献しつつ、投資成果の実現（キャピタルゲイン）を追求すること。
想 定 ニ ー ズ	事業承継、カーブアウト、成長投資（ベンチャー投資は対象外） など

<当社概要>

【商 号】株式会社ひろしまイノベーション推進機構

【代 表 者】熊谷 賢一（くまがい けんいち）

【資 本 金】5,000万円（資本準備金5,000万円）

【設 立 日】2011年5月24日

【事業内容】投資事業有限責任組合（ファンド）の管理運用

【U R L】<https://www.hinet.co.jp>

<本件に関するお問い合わせ先>

（株）ひろしまイノベーション推進機構 企画管理グループ 尾茂田

TEL 082-545-2860 FAX 082-545-2866 E-mail kikakukanri@hinnet.co.jp